

遠野市監査委員告示第4号

平成24年3月26日

平成23年度定期監査結果報告書(後期)の内容に対する今後の措置方針について、平成24年3月23日付け遠財第140号で回答がありましたので、地方自治法第199条第12項の規定により、当該文書(写し)を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員 佐藤 サヨ子

遠野市監査委員 荒田 良治

遠野市監査委員 荒川 栄悦

遠野市監査委員 様



遠野市長 本 田 敏 秋



平成23年度定期監査結果報告書（後期）の内容に対する今後の措置方針について  
（回答）

標記について、下記のとおり今後の措置方針について回答します。  
記

1 交通安全指導対策費

…特定の指導員に偏らないより効果的な時間帯での活動について

2月に開催した交通指導隊班長会議で、効果的な街頭指導について協議を行い、平日の保育園、小中学校などの登下校の時間帯を中心に各班又は各町で調整して街頭指導を行うこととしました。このことについては、3月9日開催の全体研修会で申し合わせをしました。

2 みんなで築くふるさと遠野推進事業費（松崎町食育事業）

…一部自治会の事業の内容、手法及び工夫について

当該補助事業者と当該地区センター所長が協議した結果、補助申請する食育事業については総合的なものに限ることとし、体験学習的なものは除外（補助申請外の独自事業等での実施）することとしました。また、今までは全行政区が事業参加することとして補助申請としていましたが、今後は補助適否を勘案しながら、希望参加制をとることとして、補助事業の趣旨に合致するよう改善を図ります。

3 芸術文化振興事業費

ア 入場料を含め、市民が気軽に鑑賞できる企画検討について

自主事業については、例年各プロモーションや企画会社の資料を参考に選んだ企画を遠野市芸術文化協会と協議して決定し、それらの入場料は収支のバランスや他の会館の入場料を参考に決めています。今後もより多くの市民が気軽に鑑賞できるような企画と入場料とのバランスを検討し、自主事業の費用対効果が挙がるように努めます。

イ 音工房コンサートの継続について

音工房コンサートは、遠野市芸術文化協会に加盟している「A・E・L音工房」が中心となり、市内の合唱団、市民センターバレエスタジオ、少年少女合唱隊、しし踊り保存会、その他の出演者による遠野の四季・歴史を演奏・歌・舞で表現した舞台であり、来場者から高い評価をいただいております。今後も市内の様々な団体が共演できるコンサートや舞台を市民とともに企画したいと考えております。

4 健康スポーツプログラム推進事業費

…スポーツに関心の薄い年齢層への取り組みについて

スポーツに関心の薄い年齢層に対しては、広報及び遠野テレビ等を活用したPR等周知に努めます。

## 5 育英事業費

…債権確保の一層の努力について

奨学資金貸付金の滞納繰越分については、奨学資金の貸与を受けた奨学生本人及びその家族（保護者）に対し、催告書を2回送付するとともに、特に多額の滞納がある者については、必要の都度戸別訪問を行っています。今後も、催告書の送付及び戸別訪問を継続するとともに、奨学生本人及びその家族（保護者）以外の保証人への催告の実施についても適宜検討しながら、一層の債権確保に努めます。